

1. インターネットによる情報提供

保健環境研究所のホームページの中で、各部門が取り組んでいる調査研究や試験検査等で得られた環境や保健衛生に関する各種情報を提供した。

「チームもっぴー♪」（ http://www.fch.chuo.fukuoka.jp/moppi/mopindex.htm ）		〈環境科学部門〉
◎「もっぴー♪」探偵団の事件簿		
・油あげ・どんぶらこ ・川魚大量死の謎 ・床下のトルエンがとれ～ん！！ ・赤水黒水事件 ・黄色い雨！？ ・ナマくさい井戸水の怪		・あや－エイリアン襲来？ ・謎のドラム缶 ・石綿で赤面！ ・泡だらけの川 ・天神悪臭事件の怪 ・海面に浮かぶ帯状白濁のナゾを追え！
◎「もっぴー♪」探偵の出前講座		
・シックハウスってなあに？		
「チームキャロロ」（ http://www.fch.chuo.fukuoka.jp/dna/ ）		〈保健科学部門（理化学）〉
◎業務の紹介		
◎研究テーマの紹介		
◎食品苦情事例集（メッセージ）平成19年度分		
No.158 2007. 6 ポジティブリスト制度導入に伴う農薬の検査状況		
No.159 2007.11 光照射による油脂の酸価・過酸化価の変化		
「げんきくんだより」（ http://www.fch.chuo.fukuoka.jp/genki/index.htm ）		〈保健科学部門（微生物）〉
・インフルエンザ ・苦情事例（食酢に発生した白い膜について） ・海外旅行での下痢に気をつけよう ・エイズよもやま話 ・鶏肉の刺身にご注意～カンピロバクター～ ・性器クラジミア感染症 ・小型球形ウイルス（SRSV）による嘔吐 ・下痢症忘れていませんか？0157 ・消毒について	・カビについて ・無菌性髄膜炎・流行性角結膜炎 ・レジオネラ症のこと、ご存じですか？ ・Q熱について ・性器クラミジア感染症の蔓延 ・上手に焼いて0157に負けないゾ！ ・食中毒にまけないおやつ作り！ ・あなたの知らないミクロの世界！ ・電子顕微鏡とミクロの世界	

2. 出前講座

福岡市では、平成13年11月から市の担当職員が地域に出向いて、市の取り組みや暮らしに役立つ情報などを説明する「出前講座」を行っており、19年度は4つのテーマで実施した。

19年度テーマ	実施回数	参加人員
川や海の水の分析の話	－ 回	－ 人
シックハウスってなあに？	1 回	49 人
ウイルスとは何か	－ 回	－ 人
おもしろリサイクル実験！	13 回	402 人

3. こども体験学習会

夏休みの啓発イベントとして、各部門において小学4～6年生を対象にした「夏休みこども体験学習会」を実施した。

題 名	第13回 夏休みこども体験学習会	
日 時	平成19年7月27日(金) 14:00～15:30	
場 所	福岡市保健環境研究所	
対 象 者	福岡市内在住の小学4～6年生	
参 加 人 数	Aコース 12人 Bコース 12人 Cコース 12人	
学 習 内 容	Aコース	＜化学に親しもう！シュワっと溶ける入浴剤を作ってみよう＞ 試薬を使って水質分析を体験することで、身近な水環境への関心を高める。
	Bコース	＜お菓子の色を調べてみよう！＞ 身近な食べ物（菓子・ジュースなど）にどんな色素が使われているのかを実験で調べ、着色料についての知識を学んでもらう。
	Cコース	＜働く細菌！食べ物の中を顕微鏡でのぞいてみよう＞ 酵母や乳酸菌などを顕微鏡で観察するとともに、食品と微生物の関係を学習する。

4. 講演会・発表会

本市とアジア地域において深い繋がりがある環境や健康問題について、当研究所が取り組んでいる調査研究の中から関心の高いテーマを選び、広く市民に紹介する目的で外部講師による講演と研究員による発表会を開催した。

日時・場所	平成19年11月2日（金）／午後2時～午後4時40分／福岡市健康づくりセンター講堂
テ ー マ	グローバル化時代の環境と健康問題
講 演	①東アジアスケールの物質輸送 ―黄砂・光化学オキシダントなど― 九州大学応用力学研究所 教授 鵜野伊津志氏 ②越境移住させられた生き物たち ―船舶バラスト水問題― 九州大学大学院工学研究院 教授 篠田岳思氏
発 表	①移流する大気汚染物質 ―福岡市の光化学オキシダントの現状― 環境科学部門 主任研究員 山崎 誠 ②輸入食品の安全性 ―正しく知って安心食生活― 保健科学部門 主任研究員 畑野和広 ③国境を越える感染症 ―アジアからの輸入感染症― 保健科学部門 主任研究員 樋脇 弘